

広島大学数理分子生命理学専攻 第4回公開シンポジウム  
『数理生命科学の新展開 – 階層間で干渉しあう形・動き・機能 –』

日時：2012年9月6日（木） -- 9月7日（金）

場所：広島大学理学部 E 棟

【プログラム】

文部科学省の担当者挨拶 12:45 – 12:50

開会：開催趣旨 12:50 – 13:00 坂元 国望（数理分子生命理学専攻長）

〔講演 9月6日（E102）〕

13:00 -- 13:50 古澤 力（理化学研究所 生命システム研究センター）

『大腸菌の実験室進化系を用いた適応進化過程の解析：

複数の時間スケールが絡み合うダイナミクスの理解を目指して』

14:05 -- 14:40 大林 武（東北大学大学院 情報科学研究科）

『公共マイクロアレイデータに基づく遺伝子ネットワーク解析』

14:45 -- 15:20 猪股 秀彦（理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター）

『動物胚の相似性を保証する発生場スケーリングの制御機序』

15:35 – 16:10 佐竹 暁子（北海道大学大学院 地球環境科学研究院）

『植物の巧みなデンプンマネジメント：

体内時計調節による多様な昼夜サイクルへの応答メカニズム』

〔ポスターセッション E 棟2階大会議室（E203）：16:10 – 18:00〕

〔講演 9月7日 (E102)〕

09:30 – 09:55 粟津 暁紀 (広島大学大学院 理学研究科)

『生体分子内・分子間ネットワークの形と動きの解析』

10:00 – 10:30 福山 裕子 ((株) 島津製作所 田中耕一記念質量分析研究所)

『質量分析による翻訳後修飾解析とバイオマーカー探索』

10:40 – 11:05 楯 真一 (広島大学大学院 理学研究科)

『タンパク質構造の「揺らぎ」と「機能」の相関』

11:20 – 12:10 長山 雅晴 (北海道大学 電子科学研究所)

『反応拡散系と数理モデル』

〔ポスターセッション (E203 大会議室) : 13:00 – 14:00〕

14:00 – 14:30 森田 善久 (龍谷大学大学院 理工学研究科)

『反応拡散系における集中現象の数理的側面』

14:35 – 15:05 二宮 広和 (明治大学大学院 先端数理科学研究科)

『反応拡散系における拡散の役割』

15:10 – 15:40 中田 聡 (広島大学大学院 理学研究科)

『似て非なるもの – あたかも生き物のように振る舞う樟脳船 –』

総括と展望 15:40 – 15:55

閉会 : 16:00

本シンポジウムは

文部科学省 平成24年度 「数学・数理科学と諸科学・産業との連携研究ワークショップ」  
の支援を受けて開催されるものです。